

経験から学ぶ ～タンポポの綿毛～

令和8年4月17日



たくさんの自然物と触れ合っていた時のこと。
Kくんが「たんぽぽ見つけたよ！」綿毛を発見！
どうするのかな？とみていると、
「たんぽぽ たんぽぽ む〜こや〜まへとんでけ〜♪」わ
らべうたを歌い、息を吹きかけ綿毛を飛ばそうとしていまし
た。

まだ出来たばかりの綿毛だった為、なかなか飛ばず💧
それでも何度も諦めずに息を吹きかけます。

「今度はちょっと強くしてみようかな？」

「もう少し優しくがいいかな？」と

どうしたら上手く飛ばせるのか考え工夫していました。

「ふう〜」と優しく長く息を吹きかけると……

「あ！！とんだ！！」

フワフワと飛んでいく様子を目で追いながら

「見てみて！飛んだよ！！」と周りのお友達にもお知らせ。

その声を聞き気づいたお友達も「わぁ！綺麗！すごい！」

「やりたい！」と大興奮し遊びが広がっていました。

大人がどうしたらいいのか教えなくても、子ども達は自ら考
え学んで育っています。

息の吹きかけ方など、今回のように実際に触れ考え経験した
からこそその学びを今後も大切にしていきたいです。

とんだ！！

